

フル HD デジタル置時計型カメラ 取扱説明書



商品仕様

動画保存形式：AVI

静止画保存形式：JPG

録音保存形式：WAV

録画画素：1280×920 最大 30 フレーム/秒（場合により 20～30 範囲で上下）

写真画素：3264×2448

サポートシステム Windows Me/2000/XP/VISTA/7/8

録画用メディア MicroSD 8GB～32GB（クラス 6 以上）

視角：160°

最低照度：1LUX

バッテリー容量：2400MA

ご使用の前に

※時計部分の保護フィルムは、剥がしてありますと、保証が受けられなくなります。
初期不良の対応が出来なくなりますので、必ず動作確認後に剥がしてください。

操作説明(時計編)

1. ボタン説明



①MODE ボタン

「時刻・日時・温度表示」/「アラーム表示」の切り替え

②SET ボタン

「時刻・日時・温度表示」時刻の設定モード

「アラーム表示」アラームの設定モード

「設定モード」時の数値の決定

③UP ボタン

「時刻・日時・温度表示」12 時間/24 時間表示の切り替え

「アラーム表示」アラームのオン/オフの切り替え

「設定モード」時の数値アップ

④DOWN ボタン

「時刻・日時・温度表示」摂氏温度・華氏温度の表示切り替え

「アラーム表示」使用しません

「設定モード」数値ダウン

⑤TIME ボタン

「タイマー」時間を設定します。10 分～60 分

⑥TALK ボタン

時間の読み上げ

「タイマー」の起動

2. 時計設定・アラーム設定

- ・ **MODE ボタン**で「時刻・日時・温度表示」/「アラーム表示」の切り替えします。
- ・ **SET ボタン**で「設定モード」になります。
- ・ **UP ボタン・DOWN ボタン**で日時・時間などを調整してください。
- ・ **SET ボタン**を押して決定し、次の設定項目に移ります。

3. タイマーの設定

- ・ **TIME ボタン**で時間の設定をします。(10 分から 60 分)
- ・ **TALK ボタン**を長押しすると、タイマーが起動します。
- ・ タイマー起動中に **TALK ボタン**を押すと停止します。
- ・ タイマー停止中に **TALK ボタン**を押すと、音楽が変わり再起動します。

操作説明(カメラ編)

1. 電源

裏蓋のカバーを開けて、microSD カード(クラス 6 以上)を挿入し、主電源スイッチをオンにしてください。

主電源の切り替えは、爪楊枝などを使用してください。

リモコンボタンの電源ボタンを押すと LED ランプ(青)が点灯し、カメラ電源オンになります。

LED ランプ(青)が点滅する場合は、電力不足です。

LED ランプはディスプレイ左上部にあります。

(正面から見えない仕様になっていますので、斜め上から見てください。)

1 分間操作の無い場合、オートパワーオフとなります。

※カメラを使用しない時は主電源スイッチをオフ(右側)にしてください。

2. 録画・写真・録音

録画・写真・録音などの操作はすべてリモコンを使用します。

(デザインは頻繁に変更になりますので、アイコンのマークで判断してください)

LED が点灯しているのを確認してから操作してください。

録画・動体検知…3 度 LED が点滅後に消灯します。再度ボタンを押すことで停止します。

写真…1 度 LED が点滅

録音…LED が点滅します。再度ボタンを押すことで停止します。



3. PC 再生

付属の USB ケーブルでパソコンと接続します。接続の際は、カメラ電源をオフ(LED 消灯)にしてください。

本体 LED が点灯し、パソコンに外部ディスク(リムーバブルディスク)として認識されます。

本体電力が少ない場合は、動作不安定となり、PC に認識されない場合がございます。

USB ハブをご使用の場合は、正常に認識しないことがあります。

録画されてデータは AVI ファイルとして記録されるため、Windows 付属のメディアプレーヤーで再生可能です。再生できない場合は、下記無料マルチプレーヤーをお試しください。

GOM Player

<http://www.gomplayer.jp/>

保存されたデータは、一度 PC に録画データファイルをコピーした後に、再生や編集することをご推奨させて頂きます。(本機と PC を直接接続して再生する場合は、転送速度の関係でノイズが発生することがあります)

4. 充電

充電は PC と連結して充電します。

充電の際は、本体主電源をオフにしてください。

8 時間を目安に充電してください。

バッテリーが完全に消費すると、時計部が消灯します。この状態から充電する時は、時計が正常に表示されるまで、60 分位かかります。**※注意:AC 電源使用の場合、正常に充電されない場合がございます。**

5. 日時の設定

製品は、録画時の時間を画面内に表示されます。

最初に以下の手順で時間の設定を行ってください。

【手順】

①メモ帳等のテキスト編集ソフトでテキストデータを作成します。

ファイル名：`time.txt`

フォーマット：`YYYY/MM/DD[半角スペース]HH:MM:SS` の形式で書込み

(例) `2016/03/05 11:35:40`

②PC と接続し、作成したテキストファイル(`time.txt`)を本商品が認識されているリムーバブルディスクのルートディレクトリにコピーします。

③次回録画時に、電源を入れると、自動的にテキストファイルを読み込み時刻が変更されます。

※機器電力はなくなり、自動 `Power OFF` した場合は表示時間が乱れることがあります。

この際は、再度時間の設定を行ってください。

注意点

■光照不足の場所では、録画効果が影響される可能性があります。

■長時間連続動作時、電池に熱をもちます。

■自分で機器の分解を行わないでください。

■当該機器は、最大32GB容量のMicroSD(クラス6以上)に対応します。ただし、相性もありますので、どのブランドのMicroSDに対応するのは保証しません。

■本製品を高温・多湿となる場所、強い磁気・電波の発生する場所でのご使用は、控えてください。

■お手入れの際は、ベンジンやシンナーなど、揮発性有機溶剤が含まれているものは、使用しないでください。